

安全にお使いいただくために

お客様に事故のないよう安全にお使いいただくための注意事項をあげております。ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

掃除には中性洗剤以外使用しないでください。
酸性、アルカリ性の洗剤、漂白剤、塩酸、クレンザー、ベンジン、シンナー類、うじ殺し、殺虫剤、その他薬品は、部品が変形や変質して故障の原因となりますので、絶対に使用しないでください。

柔らかい掃除ブラシを使用してください。
便器の中を掃除するブラシは、キズの入らない柔らかいブラシを使用してください。APH-527 CFお掃除ブラシをご利用ください。

長期間使用しないときは、止水栓を閉めてください。
漏水したとき、濡らす原因となります。

凍結の恐れがあるときは、室内暖房、水抜きなどを行ってください。
凍結による破損で漏水し、濡らす原因となります。

レバーハンドルは軽く回してください。
無理に回すと、故障の原因となります。

レバーハンドル操作後、洗浄水が止まることを確認してください。
水が出っ放しになると、便槽が溢れます。

電磁バルブに水をかけないでください。
バルブが故障したり乾電池が液漏れする恐れがあります。

水が出なくなったらアルカリ乾電池を交換してください。
この便器は、電磁バルブをアルカリ乾電池で作動します。

便器の中に熱湯をかけないでください。
便器を傷めたり、ゴムやプラスチック部品の変形の原因となります。

万一、便器が故障した場合や便器が破損した場合止水栓を止めて使用しないでください。
漏水したとき濡らす原因となり、ケガの原因となります。

紙は、市販のトイレトイレットペーパーを使用してください。
ティッシュペーパーや硬い紙(新聞紙、雑誌)等は水に溶けにくく排水管が詰まる原因となるため使用しないでください。

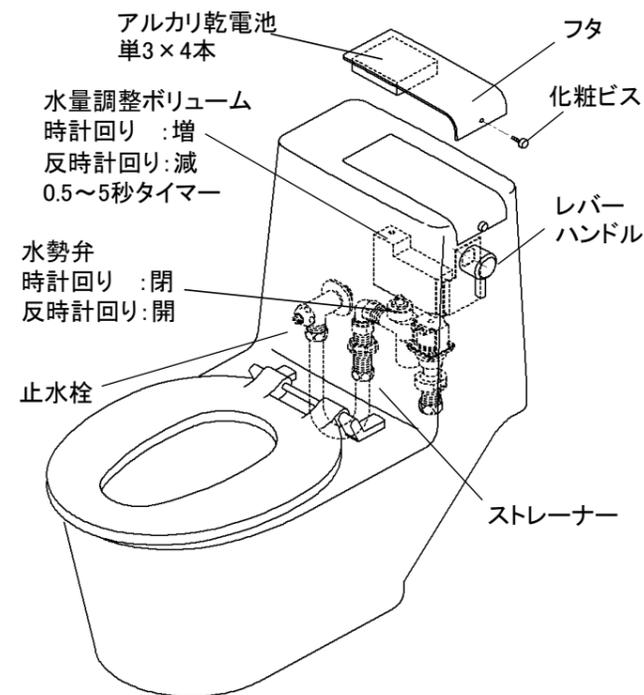
使用済の紙おむつやおしり拭きを流さないでください。
排水管が詰まる原因となるため使用しないでください。

簡易水洗便器は、汲み取り式です。便槽の容量をお確かめの上、汲み取ってください。
使用している便槽の容量と通常の汲み取り量をお確かめの上、使用量の多いときは便槽が一杯になっていないか点検し、早めに汲み取ってください。汲み取り業者は、役場等にお問合せください。

使用水道圧0.2~0.7MPaの範囲内でご使用ください。
器具の故障や水の開放しの原因となります。0.5MPa以上の場所ではウォーターハンマー(水撃作用)が発生することがあります。そのときは、減圧弁(AP-570)を止水栓に取り付けてください。

幼児が使用するとき、周りの方が常に注意をしてください。

各部の名称



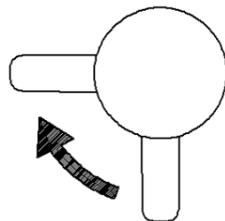
ご使用方法

1 ご使用前に

便器を取り付けて最初にご使用されるときは、止水栓が開いているかを確認してください。

2 便器の使い方

使用後、レバーハンドルを手前に約90度引いて「カチッ」と音がすると洗浄水が流れ設定した吐水時間で止水します。



お手入れ

便器のお手入れ

便器の中は、中性洗剤を使ってキズの入らない柔らかいブラシを使用してください。

ストレーナーの掃除

電磁バルブゴミや異物が入らないようストレーナーを付けています。洗浄水の出が悪いときは、止水栓を閉めてからストレーナーを掃除してください。

消耗部品の取り替え、修理

長年のご使用やお手入れが不十分な場合、部品の取り替え、修理が必要となります。

ダイヤフラムパッキン	電磁バルブの開閉パッキン
アルカリ乾電池	単3×4本

■部品の保有期間

消耗部品の最低保有期間は、製造打切り後6年です。最低保有期間経過後については、当社までご相談ください。

故障・異常の見分け方と処置方法

まず、故障や異常に気付いたらすぐに止水栓を閉めてください。

現象	原因	処置方法
水が出ない	止水栓が閉まっている ストレーナーのゴミ詰り 電池切れ 配線が外れている 断水	止水栓を開く ストレーナーの掃除 アルカリ乾電池(単3×4本)の交換 配線を接続 -
水が止まらない	乾電池が+-逆についている 小穴詰り バルブのパッキンのゴミ詰り	正しく乾電池を取り付ける 分解掃除が必要、止水栓を閉めメンテナンスを依頼 分解掃除が必要、止水栓を閉めメンテナンスを依頼
汚水を排水しない	便槽が一杯になっている 便器と便槽の間の配管詰り	便槽のマンホールを開けて確認し、汲み取り業者に依頼してください。 市販のパイプクリーナーやトイレ洗浄機等で詰りを取り除くか、お買い上げ店又は専門業者に連絡してください。
床に漏水	小便の飛び散り	床を拭いて小便かどうかの確認
フラッパーが開かない	フラッパーの裏面や回転部分に汚物が付着している	オプション部品のAPH-19洗浄ガンと洗浄ノズルで掃除してください。
フラッパーが開っ放し	フラッパーの裏面や回転部分に汚物が付着している 風量の大きい排気扇(臭突ファン)が取り付けられている	オプション部品のAPH-19洗浄ガンと洗浄ノズルで掃除してください。 排気扇の電源を抜いて使用しないか、又は風量が70m ³ /h以下(当社排気扇)の排気扇に取り替えてください。
洗浄後に大きな音がする	水圧の高い場所ではウォーターハンマー(水撃作用)が発生することがあります	便器の洗浄に影響のない程度に水勢弁を絞る 水道配管の固定が少ないと発生しやすいため点検する オプション部品の減圧弁(AP-570)を止水栓に取り付ける

上記処置で直らない場合は、止水栓を閉めたままにしてお買い上げ店または当社アフターサービスまでご連絡ください。処置や修理が終わるまでの間は、止水栓を閉めたままにご使用をひかえてください。やむを得ず使用する場合は、バケツ等で便器に直接流してください。

部品の点検、交換のしかた

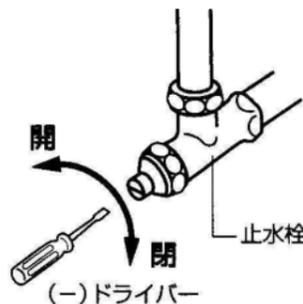
乾電池の交換方法

化粧ビスを外してフタを開け、フタの裏にある電池ボックスを開け、アルカリ乾電池を交換してください。(交換の目安:1年)

<注意>

- ・新しい乾電池、使用済乾電池、使いかけ乾電池、他の種類の乾電池を混ぜて使用しないでください。
- ・乾電池の(+)(-)を確認して正しく入れてください。間違えて逆に入れると、乾電池が液漏れしたり破裂する恐れがあります。
- ・マンガン乾電池でも使用できますが、寿命が短くなりますので使用しないでください。

止水栓の開閉方法



凍結のおそれのあるとき

トイレ内が0℃以下になると、凍結して器具が破損する恐れがあります。室内暖房をしてください。

凍結した場合

トイレ室内を暖房して徐々に解凍してください。凍結部に直接熱湯をかけないでください。

長期間使用しないとき

長期間不在のときや長期間使用しないときは、次のことを行ってください。行わないと、不在中に漏水等が起こった場合水浸しになる原因となります。

- ①止水栓を閉めてください。
- ②レバーハンドル操作を1回行い、水が止まっていることを確認してください。
再び使用する場合
①止水栓を開けてください。
②レバーハンドル操作を1回行い、水が出ることを確認してください。

凍結防止ヒーターや暖房器具等の電気製品をご使用の場合、電源プラグをコンセントから抜いてください。

仕様

外 観 寸 法	幅380×奥行380×高さ920
洗 浄 水 量	約200cc
材 質	本体:強化プラスチック